

株式会社 丸 運

2018年3月期

中間決算説明会資料



2017年11月9日

Maruwn Corporation 



1. 2018年3月期 第2四半期決算実績
&通期業績予想 — p.1~10

2. 中期経営計画の進捗 ————— p.11~14

3. 参考資料 ————— p.15~22

1. 2018年3月期第2四半期決算実績 &通期業績予想



マクロ環境

国内 ▶ 堅調に推移

- 雇用情勢改善による家計部門の所得増加、株価持ち直し等で消費者マインド改善
- 企業の設備投資増加等により内需が伸長

海外 ▶ 緩やかに拡大。北朝鮮情勢と米国政治の混乱が不安要素として潜在

- 米国経済 … 雇用情勢改善と設備投資の増加基調を背景に緩やかに景気拡大
- ユーロ圏経済 … 雇用情勢改善と金利低下による所得環境改善で個人消費堅調
- 中国経済 … 政策効果により景気改善傾向が継続

物流業界

<追い風>

- 内需の伸びを背景に、国内貨物輸送総量は回復基調
- 輸出をとりまく環境は改善

<向かい風>

- 乗務員および構内作業員の不足等の構造的課題が依然として改善されず



第2四半期決算実績（サマリー）



- 営業収益は、貨物輸送の取扱量増加、国際貨物の輸出取扱量増加、流通貨物の国産野菜取扱量増加を主要因とし、上期累計で前期比1,460百万円の増収。
- 経常利益は、乗務員不足により外注費が増加するも、国際貨物の輸出取扱量の大幅な増加や流通貨物の国産野菜の取扱量増加により、前期比144百万円の増益。

(百万円)	17/3期			18/3期				
	1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	増減	前期比
営業収益	11,086	11,352	22,438	11,831	12,068	23,899	1,460	106.5%
営業利益 (売上高比)	99 (0.9%)	116 (1.0%)	215 (1.0%)	182 (1.5%)	172 (1.4%)	354 (1.5%)	138	164.4%
営業外収益	54	18	72	60	17	77	4	106.5%
営業外費用	11	11	22	10	11	21	△1	95.4%
経常利益 (売上高比)	143 (1.3%)	122 (1.1%)	265 (1.2%)	232 (2.0%)	178 (1.5%)	410 (1.7%)	144	154.3%
特別利益	7	16	23	7	19	26	3	114.1%
特別損失	2	26	28	10	10	20	△7	72.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益 (売上高比)	58 (0.5%)	22 (0.2%)	80 (0.4%)	140 (1.2%)	108 (0.9%)	248 (1.0%)	168	310.2%
為替レート(円/元)	17.57	17.04	17.04	16.56	16.39	16.39	—	—
(円/ドル)	108	105	105	111	110	110	—	—

第2四半期決算実績（セグメント別）



(百万円)		17/3期			18/3期				
		1Q	2Q	上期	1Q	2Q	上期	増減	前期比
貨物輸送	営業収益	5,669	5,782	11,451	5,868	6,068	11,936	555	104.2%
	経常利益	157	148	305	150	147	297	△9	97.3%
潤滑油・化成品	営業収益	1,140	1,173	2,313	1,191	1,225	2,416	31	104.4%
	経常利益	32	29	61	32	24	55	△4	90.5%
流通貨物	営業収益	174	118	292	294	131	425	133	145.5%
	経常利益	△4	△14	△18	29	△15	14	32	-
国際貨物	営業収益	1,341	1,333	2,674	1,599	1,725	3,324	649	124.3%
	経常利益	△17	△16	△33	29	55	83	117	-
石油輸送	営業収益	2,751	2,932	5,683	2,866	2,904	5,770	86	101.5%
	経常利益	△40	6	△34	△22	△4	△25	8	74.2%
その他 ※	営業収益	9	13	22	11	14	25	3	113.6%
	経常利益	16	△30	△14	13	△28	△14	△0	100.5%
連 結	営業収益	11,086	11,352	22,438	11,831	12,068	23,899	1,460	106.5%
	経常利益	143	122	265	232	178	410	144	154.3%

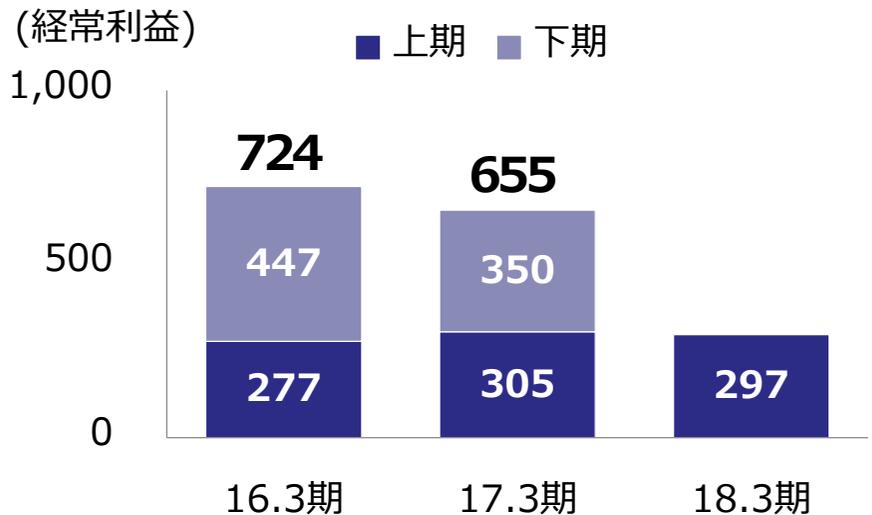
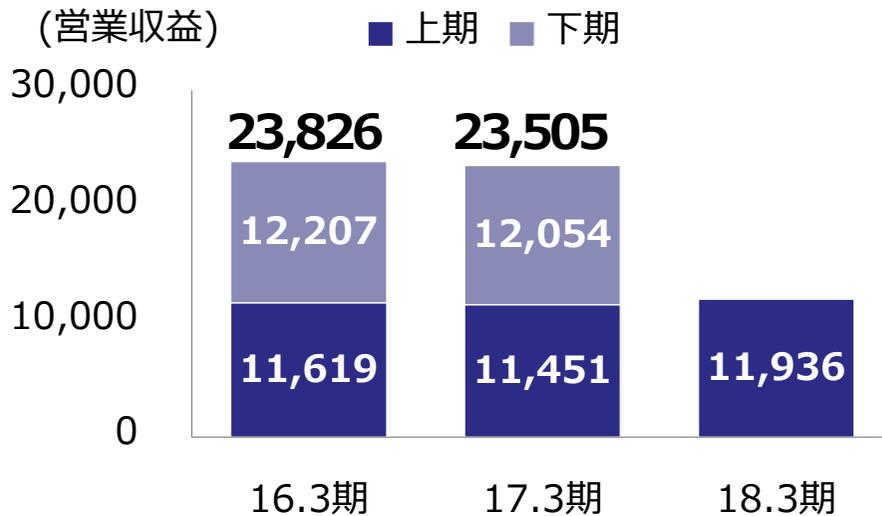
※ 「その他」の事業は、損害保険代運業・事務代行業等であります。

セグメント別状況①（貨物輸送事業部）



既存顧客との取引深耕により増収。
しかし、関西拠点統合のコスト増や、運転員不足による外注費増加等で減益。

業績推移（百万円）



上期の主な要因／下期の取組み

◆ 上期の業績変動要因

- 堺物流センターの開設（旧八尾物流センター、旧八尾南センターを統合・拡張）
- 機工部門における重量品搬入据付業務の大口取引獲得
- 運転員不足による外注費の増加

◆ 下期の取組み

- 値上交渉による適正運賃の收受
- 物流センターの収益力向上

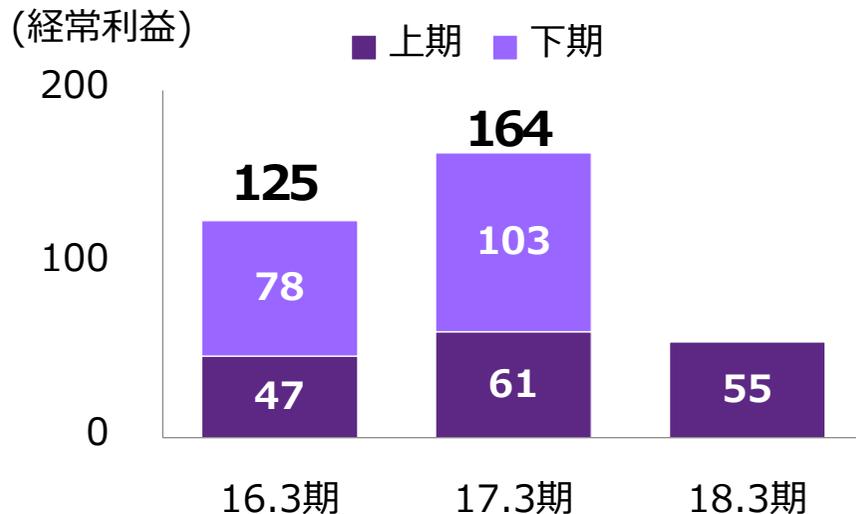
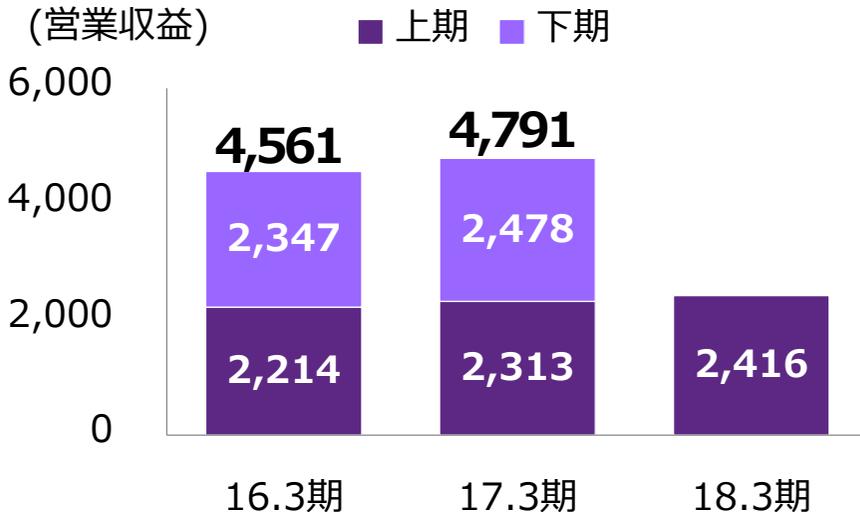


セグメント別状況② (潤滑油・化成品事業部)



潤滑油部門は既存取引深耕等により増収増益。
 化成品部門は一部顧客の配送量減により減収減益。部門全体では増収減益。

業績推移 (百万円)



上期の主な要因/下期の取組み

◆ 上期の業績変動要因

- 潤滑油部門における、京葉地区および関西地区での配送量増加
- 化成品部門における、一部作業受託業務での経費増加
- 運転員不足による外注費の増加

◆ 下期の取組み

- 物流業務アウトソースビジネスの拡大
- 潤滑油部門における製造場所間でのローリー転送業務の拡大
- 化成品部門における一部作業受託業務契約の改善

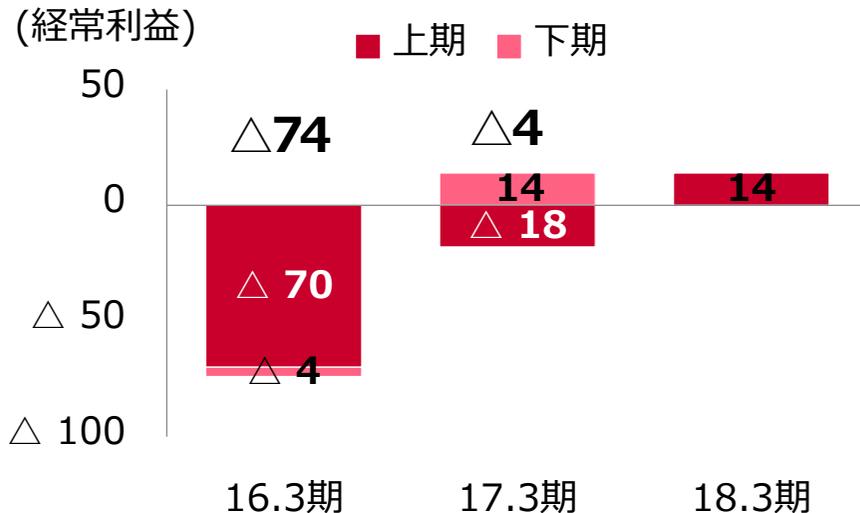
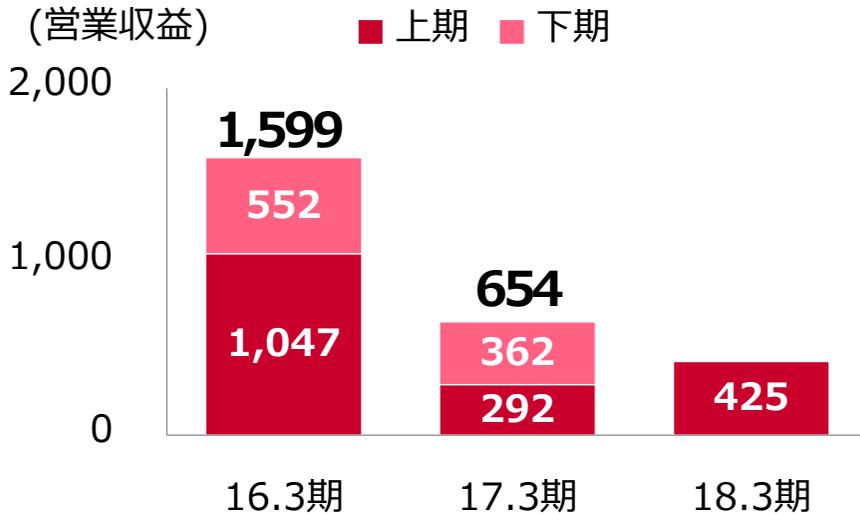


セグメント別状況③（流通貨物事業部）



ブロッコリー等の輸入野菜取扱量は減少したが、
国産野菜の保管・配送業務が好調に推移し増収増益。

業績推移（百万円）



上期の主な要因／下期の取組み

◆ 上期の業績変動要因

- 国産野菜の取扱量が増加
- コンビニ用厨房機器のメンテナンス業務の拡大
- 新規顧客との取引拡大

◆ 下期の取組み

- 神奈川流通センター業務の質的充実
 - ・ フローズンチルド流通加工事業の拡大
 - ・ 共同配送事業の拡大
 - ・ 多温度帯通販事業の拡大

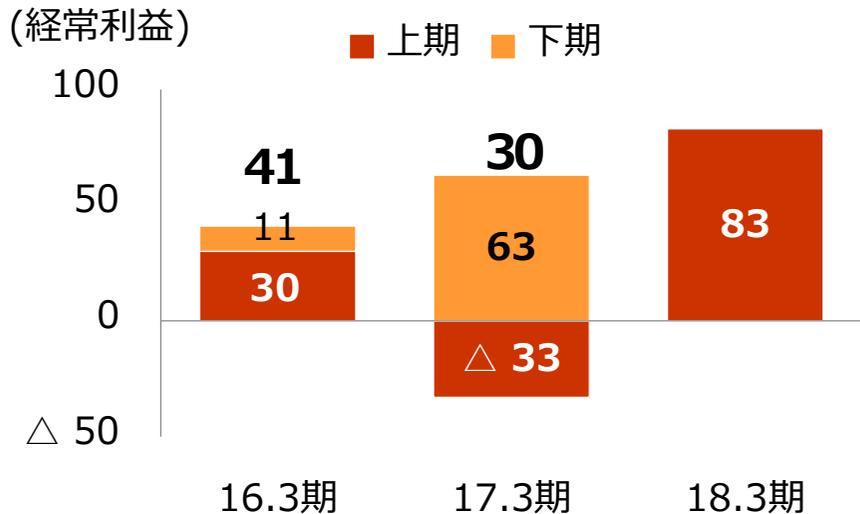
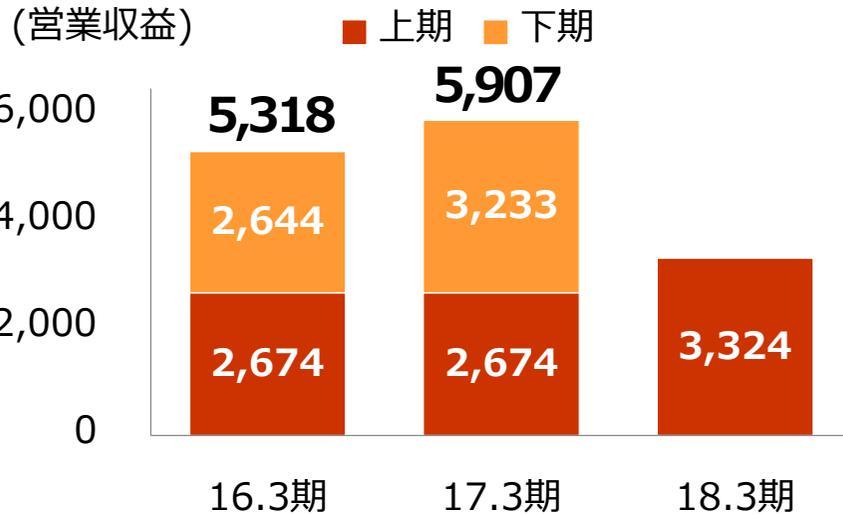


セグメント別状況④（国際貨物事業部）



海上貨物輸送・航空貨物輸送ともに輸出取扱量が増加。
海外事業においても中国国内輸送が好調に推移し、増収増益。

業績推移（百万円）



上期の主な要因／下期の取組み

◆ 上期の業績変動要因

- 国内主要顧客の輸出案件が堅調推移
- 丸運物流(天津)有限公司の重量品貨物輸送等、中国国内輸送が堅調推移
- ★ 8月に現地法人「**有限会社丸運物流ベトナム**」(非連結)をハノイに設立

◆ 下期の取組み

- 中国国内幹線網構築
- ベトナム現地法人の順調な立ち上げ
- 通関官署自由化に伴う業務効率化



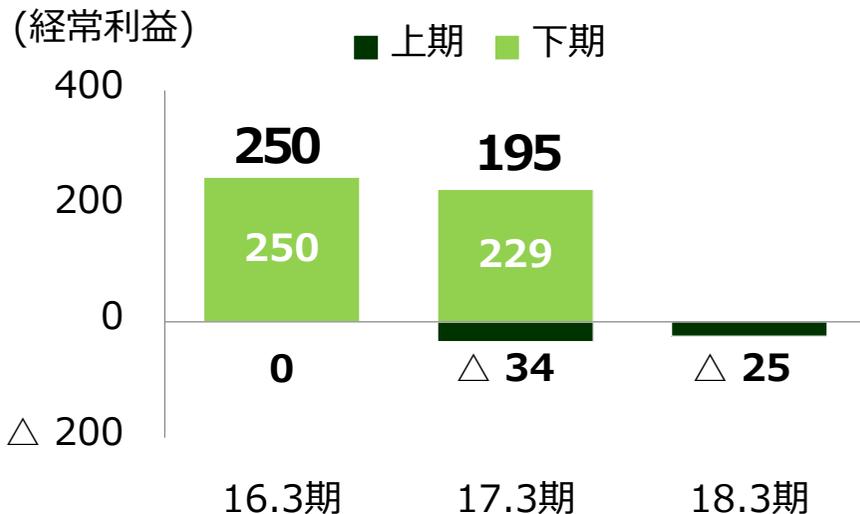
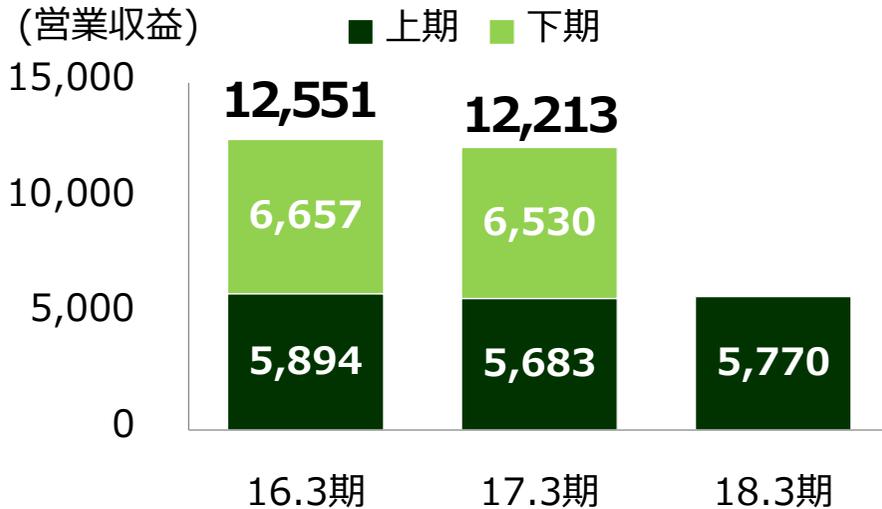
有限会社丸運物流ベトナム

セグメント別状況⑤ (石油輸送事業部)



石油製品の国内需要は継続的に減少基調だが、石油基地等の受託収入増加により増収。経常損益も改善。

業績推移 (百万円)



上期の主な要因/下期の取組み

◆ 上期の業績変動要因

- 国内石油製品需要減少 (前年比△1.0%見込[※]) の影響により輸送数量漸減
- 石油基地等の受託業務関係収入増加

※情報元：経済産業省 総合資源エネルギー調査会

◆ 下期の取組み

- 安全レベルの向上
- 取引基盤の拡大(新規顧客との取引拡大)
 - ・ 自車対応拡充の為のドライバー採用



2018年3月期 通期業績予想

単位：百万円



《全体》

() …利益率(%)	17/3期(実績)			18/3期(予想)			前期比(%)
	上期	下期	通期	上期(実績)	下期	通期	
営業収益	22,438	24,678	47,117	23,899	24,701	48,600	103.1
営業利益	215 (1.0)	665 (2.7)	880 (1.9)	354 (1.5)	784 (3.2)	1,138 (2.3)	129.2
経常利益	265 (1.2)	712 (2.9)	978 (2.1)	410 (1.7)	790 (3.2)	1,200 (2.5)	122.6
親会社株主に帰属する 当期純利益	80 (0.4)	492 (2.0)	572 (1.2)	248 (1.0)	532 (2.2)	780 (1.6)	136.2

《セグメント別》

貨物輸送	営業収益	11,451	12,054	23,505	11,936	11,841	23,777	101.2
	経常利益	305	350	655	297	390	687	104.8
潤滑化成	営業収益	2,313	2,478	4,791	2,416	2,575	4,991	104.2
	経常利益	61	103	164	55	100	155	94.5
流通貨物	営業収益	292	362	654	425	469	894	136.5
	経常利益	△18	14	△4	14	36	50	-
国際貨物	営業収益	2,674	3,233	5,907	3,324	3,236	6,560	111.0
	経常利益	△33	63	30	83	19	102	332.4
石油輸送	営業収益	5,683	6,530	12,213	5,770	6,572	12,342	101.1
	経常利益	△34	229	195	△25	232	207	105.8
その他	営業収益	22	21	43	25	20	45	104.7
	経常利益	△14	△46	△62	△14	△9	△23	-

為替レート (円/元) 17.04 16.35 16.35 16.39 17.00 17.00
 (円/ドル) 105 108 108 110 110 110

2. 中期経営計画の進捗



＜丸運グループ経営理念＞

● わたしたちの使命

「お客さまの物流ソリューションを最高の品質と創造力で革新し社会の発展に貢献します」

グループ
経営理念

長期経営ビジョン

「私たちは、今後10年間に毎年2%以上の成長を続け、組織そして個人も、ともに20%以上パワーアップした姿に進化することを目指します」

丸運イノベーション

- Business Innovation
- Mind Innovation
- Cost Innovation
- System Innovation

中期経営計画 2017～2019

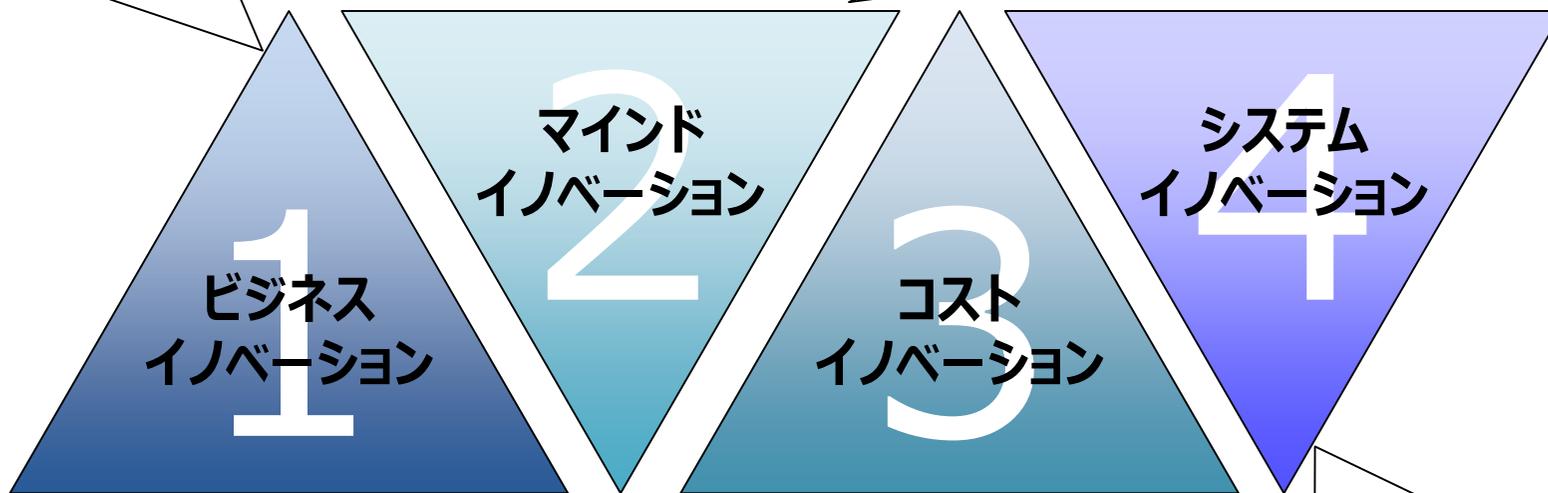
長期経営ビジョンに基づく3年間の実行計画

～10年後につながる成長戦略ビジネスの展開～

- B to B (Business)
- B to C (Consumer & CSR)
- B to O (Overseas & Outside)
- B to M (Memorial & Monumental)
- B to E (Efficiency)

～丸運スピリットのパラダイムシフト～

- コーポレート・サポート&事業戦略立案機能の強化
- 人材の確保・育成・活用
- CSRマインドの涵養と実行
- DefensiveマインドからOffensiveマインドへのシフト
- CI (Corporate Identity)戦略の推進



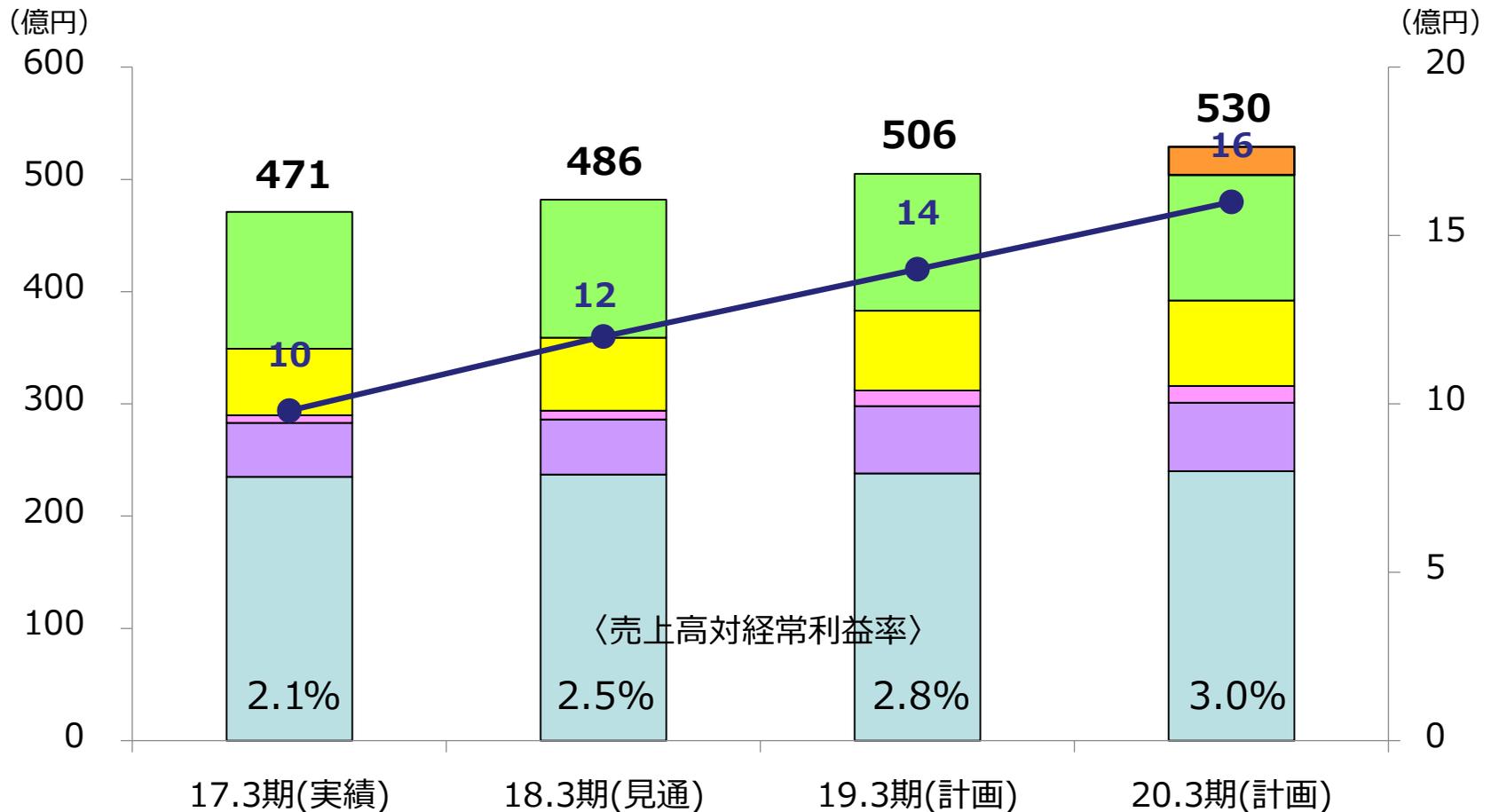
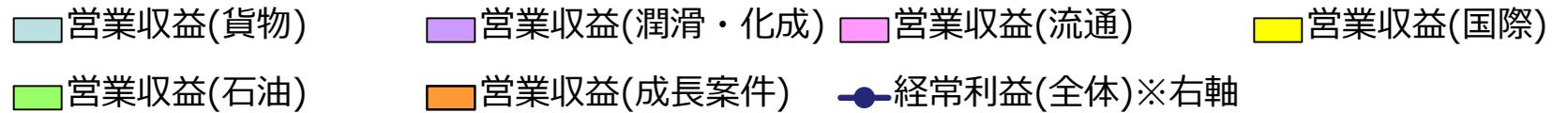
～コスト削減は日常的かつ永遠の課題～

- **コスト削減意識の徹底**
- コスト競争力のアップ
- 投資戦略の再構築

～丸運グループの全面的な業務改革を推進～

- 基幹システムの全面的再構築 (Maruwn Logistic System=MLS)
- システム再構築の時間軸と投資レンジ
- システム投資の効果測定
- 新システムのフル活用

中期経営計画：収益計画（2016～2019）



営業収益

約60億円
(16'~19')

↑ **增收**

経常利益

約6億円
(16'~19')

↑ **増益**

3. 參考資料



丸運は5つのセグメント事業部を要し、
お客様の物流ソリューションを最高の品質と創造力で革新します。

貨物輸送事業部

- 一般貨物輸送。取扱品目は重量物、異形物、長尺物、日用品、特定信書など多種多様。全国に物流センターを構え、保税貨物にも対応。産業廃棄物のリサイクル(静脈物流)も。

潤滑油・化成品事業部

- 潤滑油・化成品の詰品輸送・保管およびバルク輸送に対応。危険物倉庫、ケミカルローリー、ISOコンテナなどを保有。

流通貨物事業部

- お客様の流通加工スタイルに合わせた最適物流を展開。5温度帯（常温、定温、冷蔵、氷温、冷凍）での品質管理が可能。

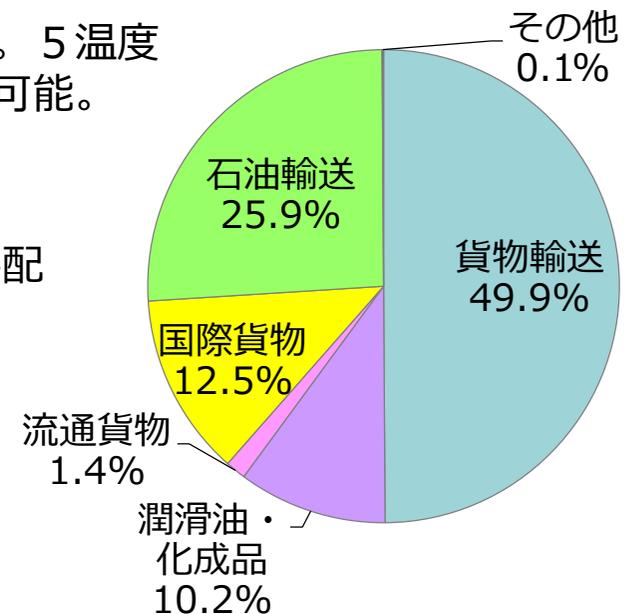
国際貨物事業部

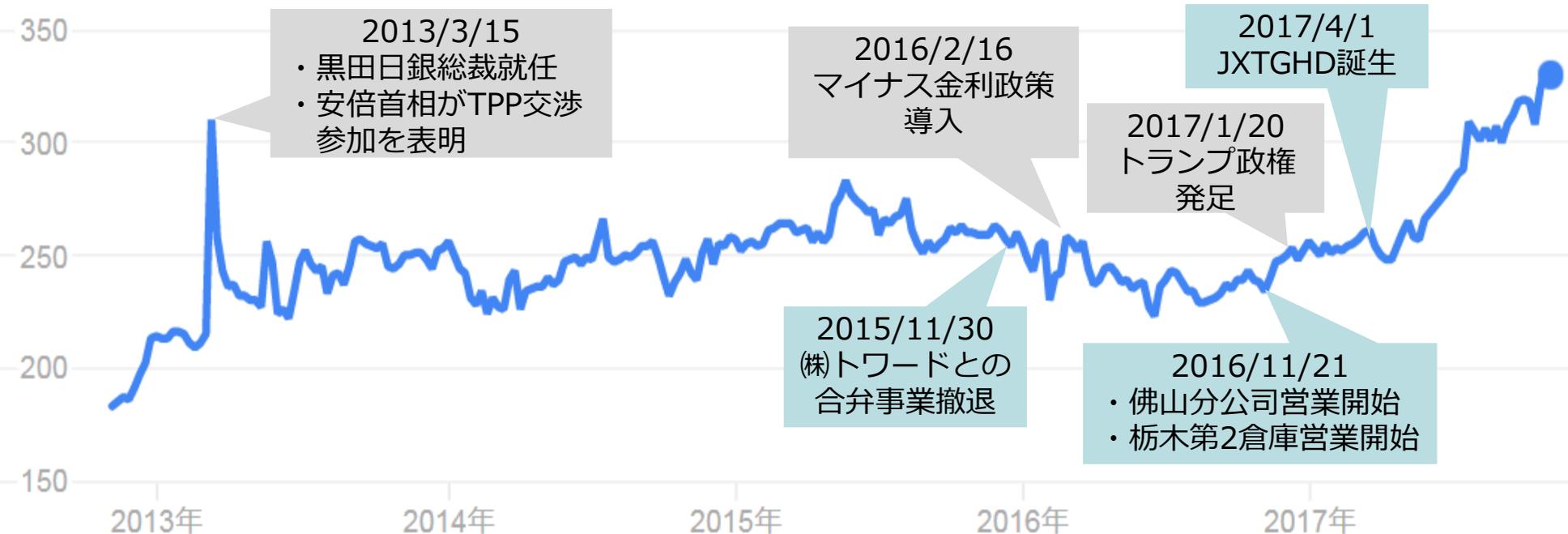
- 輸出入に関する通関業務、船便・航空便・ドレージ手配および海外現地における物流業務全般に対応。

石油輸送事業部

- 石油製品・LPGなどを全国の製油所・基地からガソリンスタンドや工場へ輸送。油槽所やガスターミナルの管理業務にも携わる。

部門別売上構成比(2016年度)





➤ 株価の推移

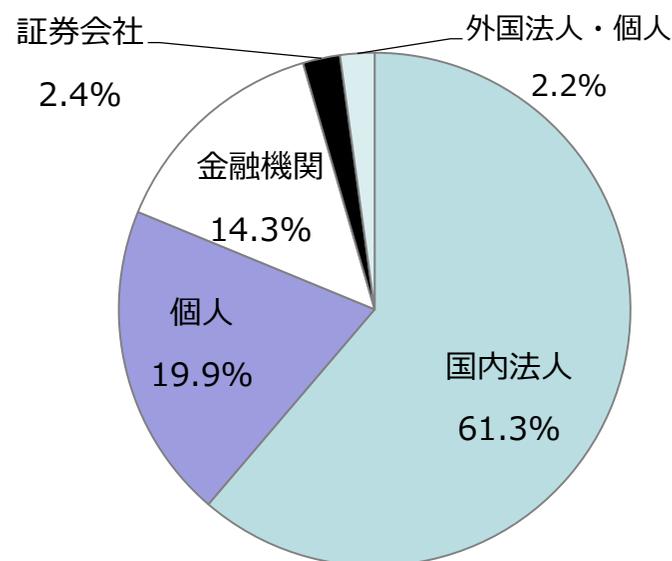
- 10年来安値：171円(2011年3月15日)
- 10年来高値：343円(2013年3月15日)
- 年初来安値：245円(2017年4月13日)
- 年初来高値：334円(2017年11月2日)

➤ 発行済株式数：28,965,449株

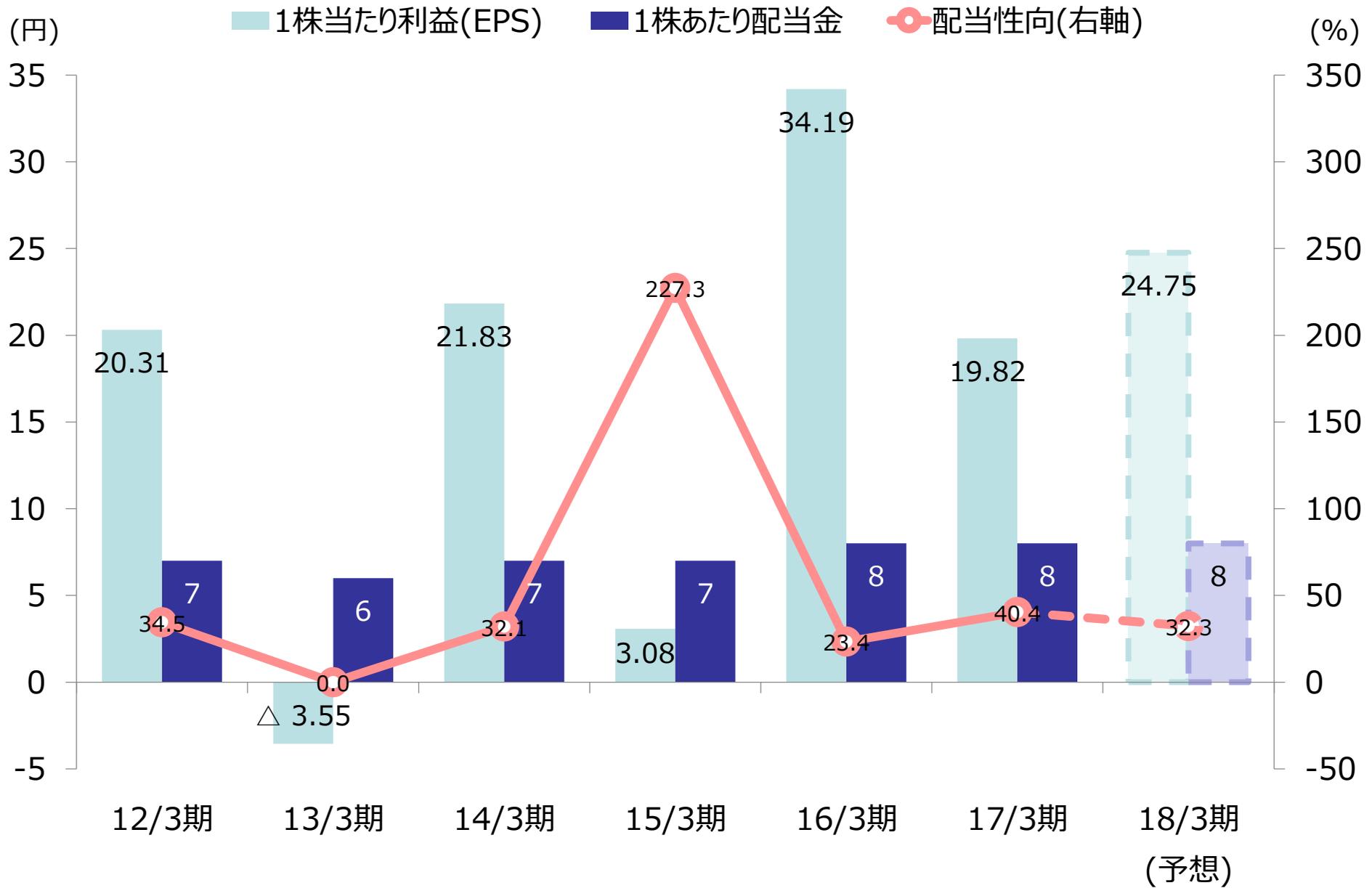
(2017年9月30日現在)

➤ 株主数：3,624名(2017年9月30日現在)

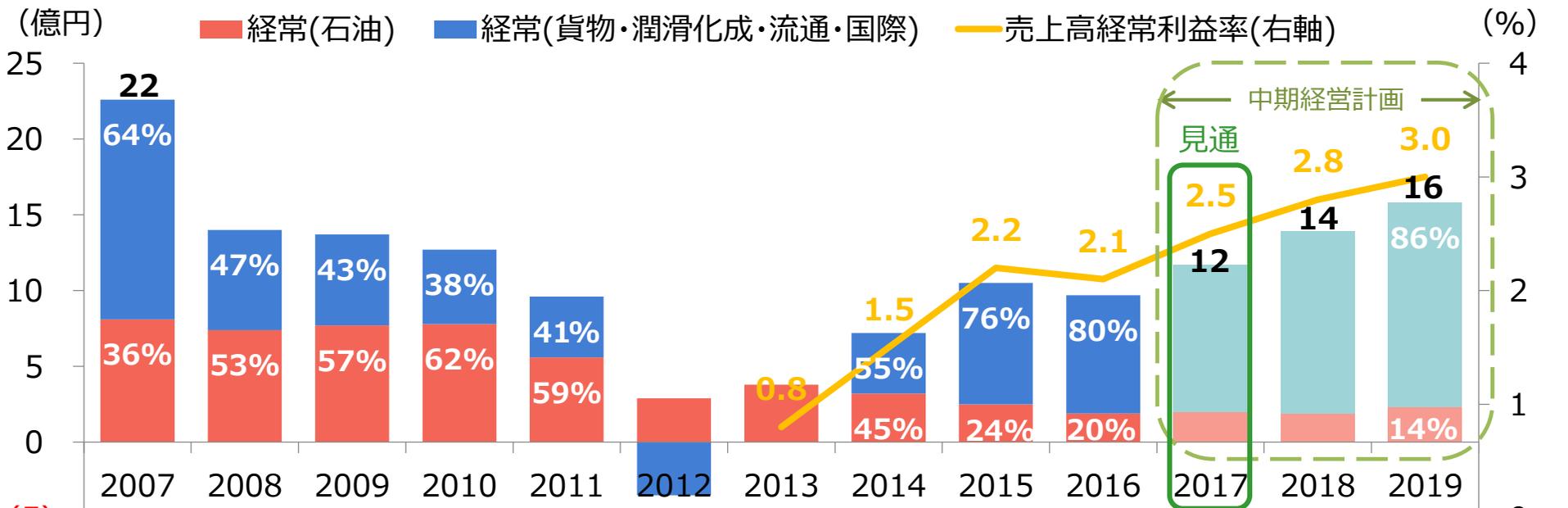
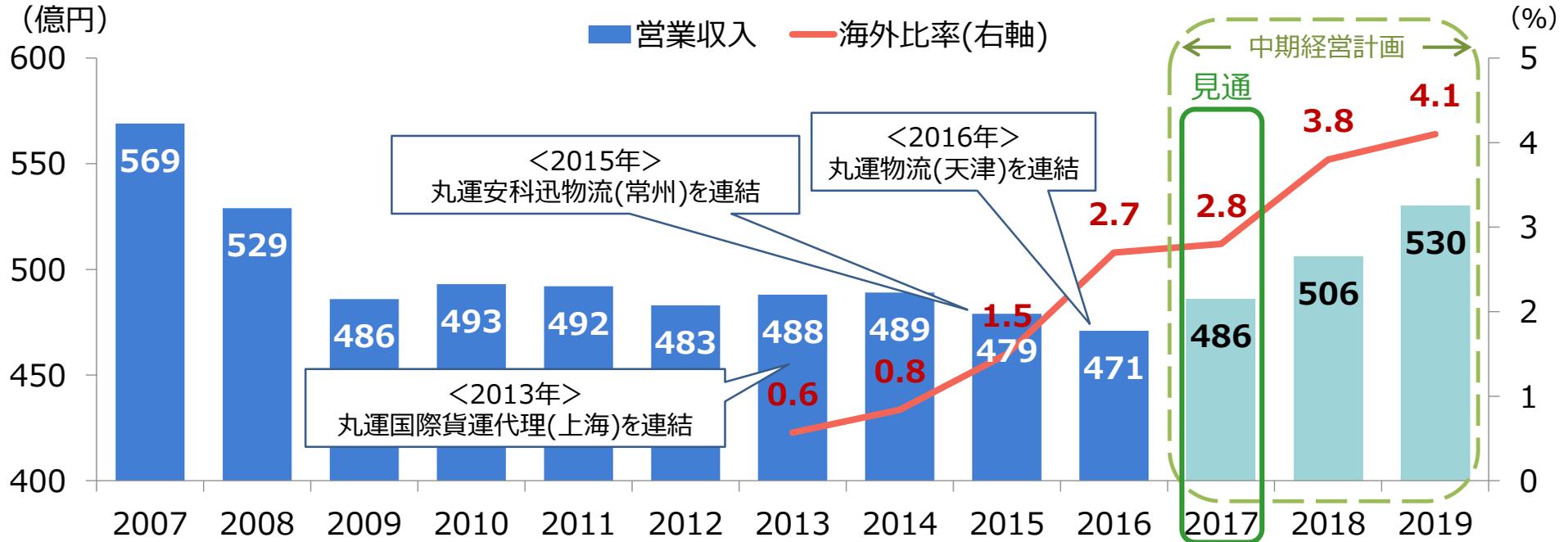
➤ 所有者別株式分布状況



配当の状況



業績推移・計画 (2007~2019)



(5)

BS・CF推移



BS(百万円)	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期 2QT
流動資産	10,915	10,824	9,986	11,320	9,337	10,478	9,720	8,975	9,092	8,992
有形固定資産	26,204	24,889	27,401	26,723	28,078	26,047	25,353	24,723	25,067	24,986
無形固定資産	269	224	195	168	204	269	259	309	276	262
投資その他資産	3,176	3,303	3,419	2,813	2,835	2,620	2,788	2,893	2,616	2,987
固定資産計	29,649	28,416	31,016	29,705	31,118	28,938	28,401	27,926	27,959	28,236
総資産	40,564	39,241	41,002	41,071	40,482	39,426	38,121	36,901	37,052	37,229
流動負債	15,105	12,776	12,088	12,514	11,880	11,528	11,754	9,428	10,102	9,802
固定負債	8,571	8,575	10,426	9,407	9,759	8,827	7,020	7,312	6,283	6,383
負債合計	23,676	21,351	22,515	21,921	21,639	20,355	18,775	16,470	16,385	16,186
純資産合計	16,888	17,889	18,487	19,149	18,843	19,070	19,346	20,160	20,666	21,042
自己資本	16,704	17,676	18,265	18,940	18,646	19,057	19,337	20,103	20,602	20,975

CF(百万円)	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期 2QT
営業CF	2,827	2,190	1,875	2,119	902	694	2,115	2,160	1,636	241
投資CF	△ 1,468	9	△ 3,947	△ 680	△ 2,508	1,439	△ 1,030	△ 1,271	△ 1,671	△ 682
財務CF	△ 1,686	△ 2,792	1,209	△ 315	157	△ 1,850	△ 1,637	△ 934	△ 602	△ 85
現金・現金同等物 の期末残高	3,878	3,286	2,426	3,556	2,108	2,428	1,879	1,885	1,550	1,027

PL推移



PL(百万円)	09/3期	10/3期	11/3期	12/3期	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期 2QT
営業収益	52,990	48,661	49,386	49,283	48,397	48,864	48,904	47,924	47,117	23,899
営業総利益	3,828	3,549	3,465	3,133	2,238	2,641	3,319	3,775	3,805	1,818
販管費	2,412	2,241	2,205	2,228	2,329	2,400	2,704	2,805	2,925	1,464
営業利益	1,415	1,353	1,259	905	△ 91	240	615	970	880	354
営業外収益	180	205	159	174	155	246	194	207	143	77
営業外費用	193	184	144	123	125	104	80	122	45	21
経常利益	1,402	1,374	1,275	956	△ 60	382	729	1,054	978	410
特別利益	68	87	118	534	81	1,363	64	906	109	26
特別損失	121	66	205	205	95	470	346	781	50	20
税引前利益	1,349	1,395	1,183	1,286	△ 75	1,275	447	1,179	1,037	416
当期純利益 (親会社に帰属)	740	949	649	586	△ 102	630	88	987	572	248

(参考)

売上高経常利益率	2.6%	2.8%	2.6%	1.9%	-0.1%	0.8%	1.5%	2.2%	2.1%	1.7%
ROA	3.3%	3.4%	3.2%	2.3%	-0.2%	1.0%	1.9%	2.8%	2.6%	1.1%
ROE	4.5%	5.5%	3.6%	3.2%	-0.5%	3.3%	0.5%	5.0%	2.8%	1.2%
1株あたり純資産	578.08円	611.73円	632.12円	655.52円	645.35円	659.63円	669.35円	695.88円	713.15円	726.07円
1株あたり配当金	7.00円	7.00円	7.00円	7.00円	6.00円	7.00円	7.00円	8.00円	8.00円	4.00円
1株あたり当期純利益	25.61円	32.85円	22.46円	20.31円	△3.55円	21.83円	3.08円	34.19円	19.82円	27.00円
自己資本比率	41.2%	45.0%	44.5%	46.1%	46.1%	48.3%	50.7%	54.5%	55.6%	56.3%



将来見通しに関する注意事項

本資料には、将来見通しに関する記述が含まれていますが、実際の結果は、様々な要因により、これらの記述と大きく異なる可能性があります。

かかる要因としては、

- (1) マクロ経済の状況または物流業界における競争環境の変化
- (2) 法律の改正や規制の強化
- (3) 訴訟等のリスク

などが含まれますが、これらに限定されるものではありません。

問合せ先 経営企画・IR・広報部

TEL:03-6861-3419 FAX:03-6861-3435